

## Klub Zukunft 春の散策会（世界遺産 京都宇治を歩く）

### ● 世界遺産を巡るシリーズ 第10弾として実施

- ① 日時 : 2022年3月26日(土)
- ② 集合 : JR奈良線 宇治駅改札口 10時集合
- ③ スケジュール

宇治駅～縣神社～平等院～先陣の碑～朝霧橋～宇治神社～宇治上神社(昼食)～興聖寺～JR宇治駅～JR稲荷駅～伏見八幡神社～石峯寺～JR稲荷駅～JR京都駅

所要時間 約6時間 約8km

#### ■平等院

世界遺産の平等院(びょうどういん)は、1052(永承7)年関白藤原頼通による開基と伝えられる。御本尊は、阿弥陀如来です。阿弥陀堂中堂を中心に左右に伸びる翼廊と尾廊から構成され、その形が鳳凰に似ていることから鳳凰堂とよばれるようになった。

#### ■宇治上神社

世界遺産の宇治上神社(うじかみじんじゃ)は、かつて離宮上社と呼ばれ、離宮下社の宇治神社と共に2社1体とされていたが、明治時代に分離された。平安時代に建てられた本殿(国宝)は、現存する日本最古の神社建築です。三棟の内殿を横一列に並べ、覆屋(おおいや)で覆う。3内殿、左から右に、仁徳天皇(兄君)、応神天皇(父君)、菟道稚郎子(弟君)が祀られています。本殿前の拝殿も国宝に指定されています。桐原水は、宇治七名水の一つに数えられる。

#### ■興聖寺

興聖寺は、道元によって深草に創建されたのが始まりとされる。1648(慶安元)年永井尚政が、荒廃していた興聖寺を深草から現在の地に移し、永井直勝と池田恒興をともらった。興聖寺へ続く琴坂を上がると山門があり、楼上には十六羅漢をまつる。唐風龍宮造りの山門(楼門)が印象的で、「曹洞宗初開道場」と掲げられている。山門まで続く参道「琴坂」は約200mあり、紅葉シーズン特に美しい。「春岸(しゅんがん)の山吹」「興聖の晩鐘」は宇治十二景に数えられる。

#### ■伏見稲荷神社

伏見稲荷大社は、全国に約3万社ある稲荷神社の総本宮です。942(天慶5)年に最高位である正一位の神階を授かる。和銅4(711)年、秦氏の秦伊呂具(はたのいろぐ)が、稲荷山の三ヶ峰にそれぞれの神様を祀られたのが始まりとされる。

#### ■石峯寺

正徳3年(1713年)、黄檗宗大本山萬福寺の第6世千杲性安(せんがいしょうあん)が開創した。石峯寺は平安時代中期に摂津国多田郷に建てられた沙羅連山石峰寺に発するといふ。兵火に遭い、寺は焼亡したが、本尊の薬師如来像は土中から慶長元年(1596年)に発見されたとされ、京都五条大橋東あたりの祠に祀られていた。この薬師如来を尊崇

する千呆和尚が、正徳3年（1713年）にいまの深草の地に移したという。寺の境内裏山にある五百羅漢の石像群は、安永年間（1772年 - 1781年）から天明年間（1781年 - 1789年）にかけて絵師の伊藤若冲が下絵を描き、当寺の住職密山修大と協力して制作したもので、「若冲五百羅漢」としていまも親しまれている。当時は千体以上あったが、現在四百数十体が残っている。

④ アクセス

JR 京都駅 9:33 → JR 宇治駅 9:51 みやこ路快速 奈良行

※JR 大阪駅 8:45 → JR 京都 9:14 新快速 近江八幡行

JR 宇治駅 13:39 → JR 稲荷駅 14:01

JR 稲荷駅 16:01 → JR 京都駅 16:06

⑤ 参加費 500円（傷害保険加入費）

⑥ その他

- ・ハイキングが出来る服装
- ・昼食
- ・飲み物

⑦ 費用

JR 大阪駅～JR 京都駅 片道 570円

JR 京都駅～JR 宇治駅 片道 240円

平等院拝観料 600円

JR 宇治駅～JR 稲荷駅 片道 240円

石峯寺拝観料 300円

JR 稲荷駅～JR 京都駅 片道 150円

※コロナ感染対策により緊急事態宣言が発令された場合は中止といたします。

事前に判明しましたら、メールで連絡いたします。

※尚 前日 PM6 時の天気予報で目的地の降水確率が 50%以上の場合は中止とします。